

## 不漁や災害から漁業経営を守る「ぎょさい」と「積立ぷらす」

東日本大震災以降、近年の災害等を見ますと、震度5以上の地震の頻発、日本各地での豪雨被害、台風勢力の強大化や予見不能な進路、さんま、するめいか、さけ等の不漁による被害、海水温の上昇に伴う漁期・漁場の変化など、漁業経営を取りまく環境は悪化しています。

このような災害等に対し、漁業者の方々が自ら備える国の施策として「ぎょさい」と「積立ぷらす」があります。30年度の1月末時点の「ぎょさい」と「積立ぷらす」の支払状況は合計で429億円、不漁や台風被害などで大きな支払となった29年度1年間の支払411億円を既に超えており、前年度から継続している不漁などで漁業経営は厳しい状況に置かれていることが伺えます。

自然を相手にしている漁業は、どんなに気をつけても避けることの出来ない不漁や災害があります。漁業経営や家族の生活を守る手段の一つとして漁業者の方々に「ぎょさい」と「積立ぷらす」をご活用して頂けるよう、引き続き関係者の皆様のご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

平成30年度の加入実績（1月末累計）（単位：百万円）

| 区 分    | 共済金額    |         |      | 漁業者積立額 |        |      |
|--------|---------|---------|------|--------|--------|------|
|        | 30年度    | 29年度    | 前年比  | 30年度   | 29年度   | 前年比  |
| 漁獲共済   | 248,005 | 232,858 | 107% | 12,387 | 9,899  | 125% |
| 養殖共済   | 186,817 | 179,559 | 104% | 6,864  | 6,403  | 107% |
| 特定養殖共済 | 106,660 | 97,415  | 109% | 3,744  | 3,411  | 110% |
| 漁業施設共済 | 17,388  | 17,015  | 102% |        |        |      |
| 地域共済   | 9,209   | 8,825   | 104% |        |        |      |
| 合 計    | 568,079 | 535,672 | 106% | 22,996 | 19,713 | 117% |